



# 政務活動報告書

平成31年3月22日

茅ヶ崎市議会議長  
白川 静子 様

(会派名) 市民自治の会  
(氏名) 小磯 妙子

政務活動の結果は、次のとおりでした。

日 時	平成30年4月28日
目的 地 (研 修 地)	首都大学東京同窓会 八雲クラブ ニュー渋谷コーポラス10階 1001号室
政務活動の結果 (別紙のとおり)	



日程	2018年4月28日
主催（開催地）	比較住宅都市研究会（東京都渋谷区）
研修事項	「地域開放型食堂付きひとり親世帯のシェアハウス」について 実践報告を聞く
研修概要	<p>事例報告</p> <p>管理人常駐・地域開放型のひとり親家庭専用の下宿 「MANAHOUSE（マナハウス）上用賀」</p> <p>報告者：■■■■■（シングルキッズ(株) 代表取締役）（名刺 別添）</p> <p>概要</p> <p>マナハウス上用賀の運営について</p> <p>「シニアと地域が支える現代版“下宿”」</p> <p>古い民家を改修、6部屋（6家族）が居住可能。</p> <p>1階—管理人が常駐するとともに地域に開放—サロンカフェ・地域食堂</p> <p>2階—シングルマザーの下宿</p> <p>提供内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平日夜の食事提供</li> <li>・管理人常駐し帰ってきた子どもたちを迎える</li> <li>・地域のサロン</li> </ul> <p>利点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多世代との交流を経験</li> <li>・こども同士で遊べるとともに、食堂での見守り 21時まで</li> <li>・親同志のコミュニケーションの場ともなる</li> </ul> <p>家賃 8万円～10万円</p> <p>共益費（親子の平日の夕食含む、生活雑貨費用など） 約5万円</p>
所感	<p>不動産会社勤務経験をもつ報告者は、親も子もしあわせになれる方法を提案する。シングルマザーの多くが、経済的問題を抱えているが、企業等に勤務し、一定程度の地位と報酬を得ているシングルマザーもあり、立地条件からしても、需要は多いと思われる。経済的には安定していても、夜遅く子どもが一人で待っていたり、子育ての悩みを共有したり相談できる場合は、経済的状況にかかわらず必要である。家賃と共益費（平日の親子の夕食代含む）を合わせて、15万円近くなることから、どの世帯にも適用できる事例ではないが、地域の理解・協力や市民の寄付等はあるにしても、全く行政の財源が投入されずに成り立っているこの事例は、行瑛の支援の在り方に一石を投じるものであると思う。</p>

## 出張旅費計算書

摘要	市民自治の会 東京都渋谷区 (政務活動費)			出張者 氏名	市民自治の会		
				小磯 妙子			
期日	平成30年4月28日 1日間			随行者 氏名			
経路	日数	泊数	キロ数	運賃(円)	急行料金(円)	金額(円)	
茅ヶ崎—横浜 (JR快速アクティ)	1		29.8	500		500 ✓	
横浜—渋谷 (東急東横線)			24.2	270		270 ✓	
渋谷—横浜 (東急東横線)			24.2	270		270 ✓	
横浜—茅ヶ崎 (JR東海道本線)			29.8	500		500 ✓	
計	1		108.0	1,540		(A) 1,540	
日当	1	日 × @	2,400		(B)	2,400 ✓	
受講料	1	講座	1,000		(C)	✓ 1,000	
合計	(A)+(B)+(C) 4,940			×	1	人 4,940 ✓	



# 領 収 書

市民自治の会

様

¥1,000-

但し、比較住宅都市研究会の参加費として

2018年4月28日 上記の通り領収致しました。

比較住宅都市研究会  
事務局

# 政務活動報告書

平成31年3月25日

茅ヶ崎市議会議長

白川 静子 様

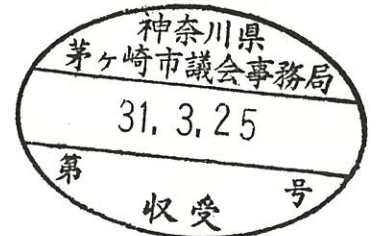
(会派名) 市民自治の会

(氏名) 小磯 妙子

政務活動の結果は、次のとおりでした。

日 時	平成30年 5月 5日 14:00~17:30 平成30年 5月 6日 9:30~11:00
目的 地 (研 修 地)	国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟4F、1F 東京都渋谷区代々木神園町3-1

政務活動の結果 (別紙のとおり)



日程	2018年 5月5日・6日
研修事項	LGBTを基礎から理科いして、議会質問、政策提言に活かせる研修会 理解
主催 (研修地)	LGB自治体議員連盟 (正式名称：性的指向と性自認に関する施策を促進するための地方自治体議員連盟) (東京都渋谷区代々木)
研修内容	<p>5月5日(土)</p> <p>1) 性的マイノリティの基礎知識とGID(性同一障害)の現状 講師：中塚幹也(岡山大学医学部教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国におけるGIDの歴史と治療</li> <li>・当事者のおかれている社会の現状と課題 (特に学校において)</li> <li>・今後の展望</li> </ul> <p>2) データからみる性的マイノリティの現状 講師：日高庸晴(宝塚大学看護学部教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者へのアンケート調査から見えてくるもの</li> </ul> <p>5月6日(日)</p> <p>3) 全国自治体への調査 講師：谷口洋幸(金沢大学国際基幹教育院准教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「性的マイノリティについての意識：2015年全国調査」および「全国自治体における性自認・性的指向に関連する施策調査(2016)報告書」について概要説明</li> <li>・調査結果からみる現状と課題</li> <li>・日本学術会議の提言について</li> </ul>
所感	<p>GIDおよび性的マイノリティについての基礎知識では、自身のあいまいな認識についてあらためて確認することができた。GIDについては「病気」「治療」という観点から社会の理解が進み支援の制度も整ってきているが、「治療」だけで問題が解決するものではないことを理解することができた。</p> <p>また性自認・性的指向は個々に違うものであり、マジョリティ、マイノリティに包括できるものではないこと、その意識を変えていくことの必要性を強く感じた。</p> <p>一方で、現状では、社会制度及び政策的に、性的マイノリティに対する支援は遅れており、不便・不利益を被っている人たちについては、自治体としてパートナーシップ条例などの取り組みが必要と感じた。</p> <p>また性自認・性的指向を意識する思春期の対応、特に学校における教師の意識改革が喫緊の加地あであり、早急に研修などに取り入れるように提言しておくこととする。</p>

## 出張旅費計算書

摘要	市民自治の会 東京都渋谷区 (政務活動費)			出張者 氏名	市民自治の会 小磯 妙子				
	期日	平成30年5月5日 平成30年5月6日 2日間		随行者 氏名					
経路		日数	泊数	キロ数	運賃(円)	急行料金(円)	金額(円)		
茅ヶ崎—藤沢 (JR東海道本線)		1		7.5 ✓	200 ✓		200		
藤沢—代々木上原 (JR小田急江ノ島線)				53.9 ✓	590 ✓		590		
代々木上原—参宮橋 (小田急線)				53.9 ✓	590 ✓		590		
参宮橋—代々木上原 (小田急線)							590		
代々木上原—藤沢 (JR小田急江ノ島線)				1		7.5 ✓	200 ✓		200
茅ヶ崎—藤沢 (JR東海道本線)						7.5	200		200
藤沢—代々木上原 (JR小田急江ノ島線)		53.9	590				590		
代々木上原—参宮橋 (小田急線)		1		53.9	590		590		
参宮橋—代々木上原 (小田急線)				53.9	590		590		
代々木上原—藤沢 (JR小田急江ノ島線)				7.5	200		200		
藤沢—茅ヶ崎 (JR東海道本線)				7.5	200		200		
計		2		245.6	3,160 ✓		(A) 3,160 ✓		
日当	2 日 × @ 2,400				(B) 4,800				
受講料	2 日間 5,000				(C) 5,000 ✓				
合計	(A)+(B)+(C) 12,960 × 1 人				12,960 ✓				



領 収 書

No. \_\_\_\_\_

市民自治の会

様

2018年5月 5日

金額

¥ 5,000

但 第2回LGBT自治体議員連盟研修会参加費として

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額( %)

(団体名) LGBT自治体議員連盟

(会計)



# 政務活動報告書

平成31年3月26日

茅ヶ崎市議会議長  
白川 静子 様

(会派名) 市民自治の会  
(氏名) 小磯 妙子

政務活動の結果は、次のとおりでした。

日 時	平成30年7月7日(土)、8日(日) 2日間
目的 地 (研 修 地)	松本市Mウイング3階パレオ松本女性センター 長野県松本市中央1丁目18-1

政務活動の結果 (別紙のとおり)



日程	2018年7月7日(土)・8日(日)
主催(開催地)	全国フェミニスト議員連盟サマーセミナーin 松本実行委員会 (長野県松本市一松本女性センター)
研修事項	～三ガク(岳・楽・学)都からの発信～生命を考える
研修概要	<p>7日(土)</p> <p>○基調講演「原子力による子どもの健康と人権への影響」 —チェルノブイリ原発事故医療支援の経験を通して— 講師：菅谷昭(松本市長/医師) 講演概要：チェルノブイリの事故後、子どもへの放射能の影響による白血病、甲状腺障害などの治療に医師として携わった経験を持つ講師から、チェルノブイリ被害の状況と医療支援、その後の状況と課題。 「子どもにやさしいまち松本市」の方針について</p> <p>○シンポジウム 「女性の活躍！女性の視点で未来を切り拓く」 —仕事・子育て・介護等の現状から考える— ・伊佐治裕子(松本市こども部長) ・八田桂子(福祉施設役員) ・小枝すみ子(東京都千代田区議会議員) 女性の管理職等、意思決定の場への女性の参画の重要性とその阻害要因について各分野から経験を伺い、課題解決の方向を探る。</p> <p>8日(日)</p> <p>分科会①「農村も都市もワーク・ライフ・バランス」 ②「こどもの人権と居場所づくり」 ③「多様性を認め合う社会を目指して」</p> <p>①に参加 パネラー A 古田睦美(長野大学教授/県男女共同参画審議会会長) B 寺尾雄二郎(シナノケンシ(株)人事部) C 塚原勝代(塩尻市男女共同参画WG/農業者)</p> <p>概要 長野県全体としては、女性の参画はまだまだ進んでいない。その中でも女性従業員を活用する取り組みや、農業経営における女性の進出が成果を上げていることが紹介された。</p>
所感	<p>基調講演の菅谷松本市長の話は、地方自治体のリーダーとして、どこに基盤を置くか、非常に参考になった。「子どもにやさしいまち」は全国的にも有名で、その施策に惹かれて、定住する若年層も多い。観光資源に恵まれているとはいえ、そこで仕事や活動を生み出す若者たちの動きか、まちは非常に活気にあふれていた。</p> <p>塚原さんの農業女性の報告は、農業生産のみならず、消費者との交流、食改善などの運動に広がりを見せ、地域の女性のネットワークの起点となっていることがうかがえた。女性と農業については茅ヶ崎市でも可能性を感じる。</p>

## 出張旅費計算書

摘要	市民自治の会 長野県松本市 (政務活動費)		会派	市民自治の会			
期日	平成30年7月7日、8日 2日間		出張者 氏名	小磯 妙子			
経路	日数	泊数	キロ数	運賃(円)	急行料金(円)	金額(円)	
茅ヶ崎—新宿 JR湘南新宿ライン	1	1	65.3	4,000	2,900	6,900	
新宿—松本 JR特急スーパーあずさ			225.1				
松本—新宿 JR特急スーパーあずさ	1		225.1	4,000	2,900	6,900	
新宿—茅ヶ崎 JR湘南新宿ライン			65.3				
計	2	1	580.8	8,000	5,800	(A) 13,800 ✓	
日当	2	日 × @	2,400 ✓	(B)		4,800 ✓	
研修費	2	日	3,000	(C)		✓ 3,000 ✓	
宿泊料	1	日 × @ <sup>1泊朝食付き</sup>	10,584 ✓	(D)		✓ 10,584 ✓	
夕食代	1	日 × @	2,000 ✓	(E)		2,000 ✓	
合計	(A)+(B)+(C)+(D)+(E)		34,184	×	1	人	✓ 34,184



市民自治の会

2018年7月7日

領 収 書

金 3, 0 0 0 円也

但し、参加費として

全国フェミニスト議員連盟

サマーセミナーin松本実行委員



# 宿泊証明書

下記のとおり当ホテルに宿泊したことを証明します。

滞在期間	2018年 7月 7日 ~ 2018年 7月 8日
人数	1名
氏名	市民自治の会 様
備考	1泊 ¥10,584(朝食含む)

2018年 7月 8日

住所 : 長野県松本市深志1-3-21

宿泊所名 : アルピコプラザホテル

担当 : 宿泊課

領 収 証

2018年7月25日

市民自治の会

様

一金 ¥15,000 円

第15回全国地方議員交流研修会（7/25～26）参加費

として

上記まさに領収しました。

第15回全国地方議員交流研修会実行委員会

事務局 会計担当

〒212-0011 川崎市幸区幸町4の8 青柳ビル2F

TEL 090(8588)8307 FAX 044(541)2066



領 収 書

I No 004218

市民自治の会 様

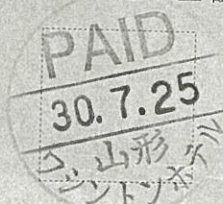
平成30年7月25日

金額	¥	1	2	7	0	0
----	---	---	---	---	---	---

但し 一泊御朝食代のお代金として

上記の金額正に領収いたしました。

入 金 種 別	
<input type="checkbox"/> 現金	<input type="checkbox"/> クーポン
<input type="checkbox"/> 小切手	<input type="checkbox"/> キフト券
<input type="checkbox"/> 振込	<input checked="" type="checkbox"/> Cカード
<input type="checkbox"/> 相殺	<input type="checkbox"/>



※上記の金額には下記の税金が含まれています。

NET	
サービス料	
消費税	

山形ワシントンホテル株式会社

山形七日町ワシントンホテル

〒990-0042 山形市七日町

TEL 028-625-1111

山形駅西口ワシントンホテル

〒990-8580 山形市城下

TEL 028-625-1111



# 政務活動報告書

平成31年3月26日

茅ヶ崎市議会議長  
白川 静子 様

(会派名) 市民自治の会  
(氏名) 小磯 妙子

政務活動の結果は、次のとおりでした。

日 時	平成30年8月25日(土)～27日(月) 3日間
目 的 地 (研 修 地)	かいてらす (山梨県地場産業センター) 山梨県甲府市東光寺3-13-25

政務活動の結果 (別紙のとおり)





日程	2018年8月25日・26日・27日
研修事項	暮らしの困難と平和の危機を乗り越える社会教育運動の展望を語り合おう
主催 (開催地)	社会教育推進全国協議会 (山梨県甲府市)
概要	<p>25日(土)(かいてらす山梨県地場産業センター)</p> <p>○第一全体会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基調講演 「権利としての社会教育」を現代に問う 講師：皆川雄佑 社会教育推進全国協議会委員長</li> <li>・基調講演を受けてのリレートーク             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 菊池陽子(社全協埼玉南支部)</li> <li>② 横山孝雄(福岡社会教育研究会)</li> <li>③ 高橋伸光(長野県社全協)</li> </ol> </li> <li>① 職員集団を中心に考えてきたことの限界、公的社会教育不要論のなかでの全国研究協議会の意味を問う。女性問題を社会的課題としての掘り下げの低さ。</li> <li>② 職員の嘱託化。公民館の意義。</li> <li>③ 松本市での住民の社会教育の歴史の意義。暮らしの中に社会教育をしっかりと位置付ける。</li> </ul> <p>○課題別学習会2に参加 「公共施設再編と社会教育の所管問題」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 公立社会教育施設の所管問題―首長部局移管がもたらす問題点 長澤成次(千葉大学名誉教授)</li> <li>② 実行段階に入った公共施設の再編問題をめぐる現況と課題 角田英昭(自治体問題研究所)             <ul style="list-style-type: none"> <li>・財政逼迫のため国が総量把握し削減方針。解体・集約に補助金。</li> </ul> </li> </ol> <p>26日(日)</p> <p>○分科会8に参加 「自治体改革と住民の学び」</p> <p>近年の公共施設再編のながれの中で社会教育施設および無料であることの意味を住民主体の運動の事例からあらためて考える。</p> <p>事例報告</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 阿智村発「住民主体の村づくり」の学びと「協働」 細山俊男(社会教育・生涯学習研究所)</li> <li>② 地域づくりの視点から「公民館」について考える 三浦隆一(おらほの自治を考える会)</li> </ol> <p>27日(月)(山梨県立図書館 イベントスペース)</p> <p>○第二全体会</p> <p>主権者たる学びが、人間らしい暮らしと、その基礎となる平和で民主的な地域・社会を創造する多面お鍵であることの再確認。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① リレートーク</li> </ol>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 嶋田耕作（「九条俳句」 市民応援団世話人／社全協埼玉県南支部長）</li> <li>・ 杉本茂樹（公益財団法人奈良市生涯学習財団）</li> </ul> <p>② 講演</p> <p>「住民力を高める学びをどうつくるかー憲法改正と地方自治」</p> <p>講師：白藤博之（専修大学教授）</p>
所感	<p>全国の様々な社会教育の実践が報告され、参考になる集会だが、近年は、国と地方自治体の財政ひっ迫の影響を受けての公共施設再編の動きに対応する自由な学びの保障のあり方をめぐっての議論が多くなされるようになってきた。</p> <p>一方、こどもの貧困や権利侵害に対処する、具体の課題解決の場の実践も各地から報告され、茅ヶ崎市の社会教育施設の方向性のひとつとして参考になった。</p> <p>分科会は、昨年引き続き、自治地改革における公共施設再編整備の現状と課題を探るため、「自治体改革と住民の学び」に参加した。整理・統廃合が進み、所管も変わる中で、住民の暮らしの課題を解決する力をつけていくには、住民の絶えることのない学びの継続の歴史があることを阿智村の報告で実感した。</p> <p>その継続性を保障することこそが、社会教育の役割であると思う。</p>

## 出張旅費計算書

摘要	第58回社会教育研究全国集会 山梨県甲府市 (政務活動費)		会派名	市民自治の会		
期日	平成30年8月25日～27日 3日間		出張者氏名	小磯 妙子		
経路	日数	泊数	キロ数	運賃(円)	急行料金(円)	金額(円)
茅ヶ崎—新宿 (JR湘南新宿ライン)	1	1	189.1	2,270	2,060	4,330
新宿—甲府 (JR特急スーパーあずさ)			2.5	210		210
甲府駅北口—かいてらす (山梨交通バス)			2.5	210		210
かいてらす—甲府駅北口 (山梨交通バス)	1	1	2.5	210		210
甲府駅北口—かいてらす (JR東海道本線)			2.5	210		210
かいてらす—甲府駅北口 (山梨交通バス)	1	1	2.5	210		210
甲府—新宿 (JR特急スーパーあずさ)			189.1	2,270	2,060	4,330
新宿—茅ヶ崎 (JR湘南新宿ライン)						
計	3	2	388.2	5,380	4,120	(A) 9,500
日当	3	日×@	2,400	(B) 7,200		
研修費	3	日間	5,000	(C) 5,000		
宿泊料	2	泊分	12,700	(D) 12,700		
夕食代	2	日×@	2,000	(E) 4,000		
合計	(A)+(B)+(C)+(D)+(E) 38,400			×	人 1	38,400



領 収 証

市民自治の会

様

No. \_\_\_\_\_

★ 5,000-

但 第58回社会教育研究会全国集会所費

2018年8月24日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

社会教育推進全国協議会

〒162-0818 東京都新宿区築地町19番地

小野ビル2F TEL 03-3235-4143



収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

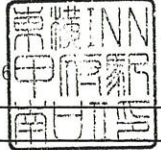


領収書  
RECEIPT

再発行

〒400-0031  
甲府市丸の内2-3-2

TEL 055-223-1045 FAX 055-223-1046  
東横INN甲府駅南口II



お名前 市民自治の会 様					
客室番号 (ROOM No.)	人数 (PERSONS)	ご到着 (ARRIVAL)	ご出発 (DEPARTURE)	備考 (REMARKS)	
1404	1	18.08.25	18.08.27		
日付 (DATE)	摘要 (EXPLANATION)		料金 (CHARGE)	お支払 (PAYMENT)	残高 (BALANCE)
08.25	預りカード			12,700	
	宿泊料		6,500		-6,200
08.26	宿泊料		6,200		0
小計 (SUBTOTAL)			12,700	12,700	

ご署名 SIGNATURE	
会社名 FIRM	

収入印紙

ご請求額 AMOUNT DUE	0
601	カード

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。  
Thank you for your stay with us.  
May we have the pleasure of serving you again.

最安値宣言!! 公式HP予約なら ¥300 OFF  
予約はこちら [toyoko-inn.com](http://toyoko-inn.com)



内消費税  
INNER TAX 940 (税 8%)  
C/O-No. 37998-1-01 19/05/15  
C/O-CD 1-R

# 政務活動報告書

平成31年3月26日

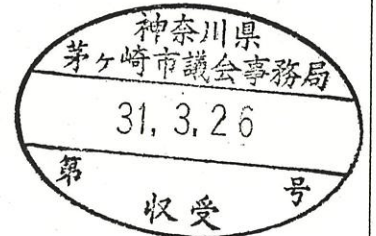
茅ヶ崎市議会議長  
白川 静子 様

(会派名) 市民自治の会  
(氏名) 和田 清

政務活動の結果は、次のとおりでした。

日 時	平成31年2月8日(金)～10日(日) 2日間
目的 地 (研 修 地)	びわ湖大津プリンスホテル「コンベクションホール淡海」 滋賀県大津市におの浜4丁目7番7号

政務活動の結果 (別紙のとおり)



## 視察報告書

市民自治の会 和田 清

- 1、日時 2019年2月8日～10日
- 2、場所 びわ湖大津プリンスホテル
- 3、研修名 第23回アメニティーフォーラム
- 4、研修内容 別紙参照
- 5、所見 現在の注目される障がい福祉を取り巻く問題やその解決への取組み、海外及び国内の法整備、方向性等幅広く学ぶ機会となった。参加者は2000人近くになり、講師陣も、厚労省、学者、実践者、文化人、政治家等多彩であった。毎回そうであるが、同時間帯に複数のセミナーやイベントがあり、全てに参加することは不可能である。参加できる範囲で希望するセミナー等に参加した。3日間で参加した全てのセミナー等を報告することは膨大であり、別の機会に譲る。

今回の注目すべきテーマは、高齢障がい者の支援（介護保険サービスとの併用もしくは使い分け）、精神障がい者特に触法の方々への支援、発達障がい者への理解と支援の在り方、医療ケアの必要な人たちへの支援、障がい者の芸術活動及びその支援、などであった。茅ヶ崎に支店を移すと、同様の課題があり、全国的に課題は同じで、取組みの具体的方向性もまた同じであると痛感した。制度は変わる、変えていかなければならない。現行制度では当事者の人権がまだまだ守られていない様々な分野がある。その解決に向け不断の努力が必要だと感じた。

## 出張旅費計算書

摘要	第23回アミニティーフォーラム 滋賀県大津市 (政務活動費)	会派	市民自治の会			
期日	平成31年2月8日 平成31年2月10日 3日間	出張者 氏名	和田 清			
経路	日数	泊数	キロ数	運賃(円)	急行料金(円)	金額(円)
茅ヶ崎—小田原 (JR東海道本線)	1	2	25.3	7,340 ✓		12,600 ✓
小田原—京都 (JR新幹線ひかり)			429.7		5,060 ✓	
京都—大津 (JR琵琶湖線)			10.0	200		
大津—石山 (JR琵琶湖線)			4.5			
石山—大津 (JR東海道・山陽本線)	1		4.5	190		190 ✓
大津—石山 (JR琵琶湖線)			4.5	190		190 ✓
石山—大津 (JR琵琶湖線)	1		4.5	200		12,600
大津—京都 (JR東海道本線)			10.0			
京都—小田原 (JR新幹線ひかり)			429.7	7,340 ✓	5,060	
小田原—茅ヶ崎 (JR東海道本線)			25.3			
計	3	2	948.0	15,460	10,120	(A) 25,580 ✓
日当	3	日×@	2,400		(B) 7,200 ✓	
研修費	3	日間	20,000		(C) 20,000 ✓	
宿泊代(2泊分)	2	日×@ <small>朝食付き</small>	12,000		(D) 24,000 ✓	
夕食代	2	日×@	2,000		(E) 4,000 ✓	
合計	(A)~(E) 80,780		×	1		80,780 ✓

宿泊先：ロイヤルオークホテルSPA&ガーデンズ 2泊  
 (実際かかった宿泊代は31,400円だが、上限24,000円で計上する。)  
 大津市萱野浦(かやのうら)23-1 最寄駅：石山駅

京都→大津→石山は200円で途中下車可能。  
 大津駅→研修地 無料シャトルバス利用  
 石山駅→宿泊先 無料シャトルバス利用



